- ■「細胞加工製品/iPS 細胞由来製品の in vivo 造腫瘍性試験」について、国立医薬品食品衛生研究所・佐藤陽治先生らの文献を紹介させていただきます。
- ★ 文献
 - ① https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/30286143/ 「ヒト iPS 細胞株の腫瘍形成性に関連する特徴」
 - ・未分化 hPSC (ヒト多能性幹細胞) を定量化するための in vivo 造腫瘍性試験法を確立
 - 2 https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/31245439/

「ヒト細胞加工治療製品中の造腫瘍性細胞不純物検出のための重症免疫不全 NOD/Shiscid IL2Rg^{null} マウスを使用した *in vivo* 造腫瘍性試験の特性評価 |

- ・マトリゲルを用いた NOG マウスを使用した *in vivo* 造腫瘍性試験がヒト体細胞中の微量の造腫瘍性細胞不純物を検出する高感度かつ定量的な方法であり、hCTP (human cell-Processed therapeutic products) の品質評価に役立つ可能性が示された
- 文献で *in vivo* 試験に使用されている系統 NOD.Cg-*Prkdc*^{ccid} *II2rg*^{tm1Sug}/ShiJic (NOG マウス)
- 系統について紹介しているホームページ↓
 https://www.invivoscience.com/nog_mouse.html
 https://www.ciea.or.jp/laboratory_animal/nog.html
- 本モデルに関するお問い合わせは下記までお願い申し上げます Tel:044-201-8518 e-mail: sales@invivoscience.com 田畑まで
 - ・弊社では、技術情報提供を目的に随時説明会を開催しています。Web を通した説明会に加え、お客様の施設に訪問してご説明申し上げることも再開しています。
 - ・ご要望がございましたら、お気軽にお申しつけいただけますようお願い申し上げます。